



## 教室日記<こころの天気図>

# 10月・後期授業の始まりです！

## もの作り教育論とその実践

### ■なんのためのもの作りか！もの作りを<哲学>します！

もの作りを実践することが多い、<子ども教室研究科>。ではなぜ、子ども達にももの作りが必要と考え多くのプランを提供してきたのでしょうか。それは、「子ども達がたのしんでくれるからだよ！」と言えればそれで十分な答えになるのでしょうか。が、今日はその人気のもの作りについて少し踏み込んで、「教育的な意義について」考えてみたいと思います。つまり、もの作りを哲学しよう！というわけです。



講師は西村寿雄先生。先週訪問した、寝屋川自然体験学習室の運営スタッフであり、「科学の授業をたのしむ会」の代表です。西村先生は科学の出前授業のときも、カリキュラムの中に<もの作り>も積極的に取り入れて実践されています。

\*

今日は子ども達にとって、「なぜもの作りが楽しいのか！実践するときの忘れてはならない原則とは…」などについて、西村先生の講義をもとに考えてみたいと思います。（とても良かった！寝屋川自然体験学習室の見学）



●運営スタッフが40名。夏休みには、800名もの子ども達がもの作りをたのしみにやってきました。寝屋川自然体験学習室はすごい！

### ■午後からは、受講生による自主運営講座！

後期からは、より実践的に！がメインテーマ。受け身ではなく、自ら進んで、授業プラン作成してもらいます。プランの提案方法は、個人が基本になるのですが、<子ども教室研究科>はチーム（班・グループ）の提案を大切にしたいと思います。それは、「プランの内容がより効果的になる」と予想できるからです。今回は、1班の「授業プランの提案」です。さてどんな授業内容になるのでしょうか。楽しみです！

1班の皆さん、よろしくお願ひします。 音田・記

## 私の好きなもの作り・ベスト3

この資料は、10年ほど前の記録。それもくもの作りハンドブック> (仮説社・編) を使っている先生(455名)によるアンケート結果です。「先生が好き=子ども達に人気がある」と考えていい資料だと思いますがどうでしょうか。どちらにせよ、くもの作り>を考えるうえでの有効な資料であることは間違いのないと思います。

(4票以下は省略。集計・伊藤佳子)

(順位)	(得票数)	(順位)	(得票数)		
1	べっこうあめ	213	20	熱気球	10
2	スライム	194	21	牛乳バックカメラ	9
3	ブラバン	110		紙コップケーキ	9
4	折り染め	67		ココアボール	9
5	ドライアイスシャーベット	61	24	紙紐へび	8
6	ポップコーン	35	25	カルメラ	7
7	さぞりの標本	33		手打ちうどん	7
8	わたあめ	31		着地ねこ	7
9	分子模型	30		まきごま	7
10	電気バン	27		モグモグおもちゃ	7
11	船ほつくりツリー	21	30	スケルトン	6
12	紙とんぼ	19	31	人工カミナリ	5
13	ひつくりへび	17		シューツト鹿	5
	ブーメラン	17		巨大シャボン玉	5
15	水ロケット	13		変身ウルトラマン	5
	ホッカイロ	13		スノーマン	5
17	フリスビー	12		ビー玉アクセサリー	5
	バタリンチョウ	12		ひっこみ思泉	5
19	コーヒーゼリー	11			